

令和6年(2024年)3月19日

関係大学長
関係機関長 様

名古屋市立大学大学院人間文化研究科長
野中 壽子 (公印省略)

教員の公募について (依頼)

このたび、本研究科では下記の要領で教員を公募いたします。
つきましては、この旨を関係学部・大学院等に広くお知らせくださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 所属 名古屋市立大学大学院人間文化研究科 (人文社会学部現代社会学科)
2. 職名・人員 教授、准教授、または、講師 1名
3. 専門分野 憲法学
4. 担当予定科目 ①大学院人間文化研究科の「公法学研究」、「課題研究科目」、「都市政策基礎」(オムニバス)。その他関連科目。
②人文社会学部の「憲法1」、「憲法2」、「ESD 基礎科目」(オムニバス)、「専門演習1・2・3・4」、「発展演習」、「卒業論文」等。教養科目の「日本国憲法」、「現代社会と法」。その他関連科目も担当。
5. 応募資格 以下に挙げる要件を全て満たす者。
(1)博士の学位を有する者。またはこれと同等の研究業績を有する者。
(2)持続可能な社会の実現(sustainable development)という課題に理解があり、法学領域において、本学でのESDを推進していく熱意がある者。
(3)これからの社会を創造する都市政策の基盤を担う人材の育成に熱意がある者。
(4)名古屋市をはじめとする都市の課題の解決、都市政策に関する研究・提言や実施に貢献する意欲を有する者。
(5)都市政策研究センターや進化型実務家教員養成プログラム(TEEP)の運営・実施をはじめ、学内での業務および学生指導に意欲を有する者。
(6)採用後は、名古屋市内またはその周辺に居住できる者。
6. 採用予定日 令和7年(2025年)4月1日
7. 応募期限 令和6年(2024年)7月1日(月)(必着)

8. 提出書類
- (1)履歴書（別紙様式による A4判）。
最終学歴を証明する公的文書のコピーを添付すること。
 - (2)研究業績目録（別紙様式による A4判）。
著書・論文等のうち、主要なもの5点以内（修士論文は除く）に○印をつけること。
 - (3)応募必要事項記入用紙（別紙様式による A4判）。
 - (4)研究業績目録で○印をつけた5点以内の著書・論文等の概要（様式自由、1点ごとにA4判1枚で日本語400字以内のものを作成すること）。
 - (5)研究業績目録に○印をつけた5点以内の著書・論文等の抜き刷り、または、そのコピー。（PDFデータにして、(7)の記録媒体に入れ提出可。その場合、紙媒体での現物・コピーの提出は不要）。
 - (6)①今後の研究計画、②本学での教育・業務についての抱負（各A4判1枚程度、様式自由、日本語）。
 - (7)上記(1)～(6)の書類一式と、(1)(2)(3)(4)(6)のファイルを入れたCD、DVDまたはUSBメモリを同封してください。なお、研究業績を除く(1)(2)(3)(4)(6)のデータはPDFにせず、元のデータ形式のまま提出してください。
9. 提出先
- 〒467-8501 名古屋市瑞穂区瑞穂町字山の畑1番地
名古屋市立大学大学院人間文化研究科長 宛
（なお、提出書類は、[簡易書留]またはそれに類する方法で郵送し、封筒に「憲法学教員応募関係書類」と朱書きすること）
10. 照会先
- 名古屋市立大学大学院人間文化研究科
照会は原則としてe-mailでお願いします。
(e-mail: recruit_kenpou2024@hum.nagoya-cu.ac.jp)
11. その他
- (1)提出された応募書類により取得した情報は、当該選考目的以外には使用しません。提出された応募書類は、原則として返却しません（選考終了後に、適正に廃棄します）。なお、応募書類等の返却を希望される場合は、返却希望の旨を明記の上、返信切手を貼った封筒を同封して下さい。
 - (2)選考の最終過程で面接を実施します（面接時の旅費支給は行いませんので、ご了解下さい）。
 - (3)採用予定者となった場合には、名古屋市立大学病院で健康診断を受けていただきます。
 - (4)「履歴書」「研究業績目録」「応募必要事項記入用紙」の別紙様式A4判は、「JREC-IN Portal」の当該求人公募情報のページ、または、人間文化研究科ホームページからダウンロードして下さい。
 - (5)名古屋市立大学では男女共同参画を推進しており、教員の採用、昇任においては、業績と能力が同等であるならば、女性を積極的に採用し、昇任させます。
 - (6)本学は敷地内禁煙を実施しており、教職員には、この方針を遵守していただくとともに、大学周辺道路での禁煙にもご協力をいただいております。
 - (7)本学の教員の定年は、満65歳です。